

クレフヤードFXA

取付説明書 —基本・片支持・連棟・傾斜—

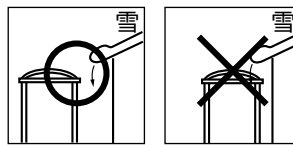
●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

<施工の前に>

①正しく施工、組付をしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

②設置場所の確認

- ①施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- ②建物の屋根からの雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。



- ③施工場所の気象条件（風、雪等）に合った商品かどうか確認してください。
- ④強風地域、特に崖上、建物の屋上、踊場、風の通り道上等の施工は避けてください。
- ⑤堅樋の端末以降の排水については、施工店様～施主様でご確認ください。

③規格表、梱包明細で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

④施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。

- ①作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
- ②作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
- ③器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
- ④作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
- ⑤作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
- ⑥万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

⑤組立、施工途中では

- ①ボルト、ネジは弊社純正品を使用し、規定本数を確実に締め付け固定してください。
- ②取付説明書の順番通り組付けてください。製品の強度等、性能を低下させる場合があります。
- ③アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。

⑥基礎工事について

- ①基礎寸法は、弊社指定の寸法以上にしてください。地盤の種類によっては、倒壊の危険性が発生します。
- ②基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤を使用しないでください。
- ③基礎周りの埋戻した土砂は、よく突固めてください。

⑦製品の改造は絶対に行なわないでください。

⑧施工完了後は

- ①ボルト、ネジ等に緩みがないか確認してください。
- ②施工中の汚れは取り除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗装をしてください。

⑨施工完了後は、取付説明書を施主様にお渡しください。

<施主様へ>

①積雪が30cmを超えないうちに必ず雪おろしをしてください。

②絶対に屋根の上に乗らないでください。

■梱包明細表

■柱セット

名 称	員 数		
	標準	片支持	傾斜
①柱	1	—	—
②柱(片支持)	—	1	—
③柱(傾斜)	—	—	1

■桁セット

名 称	員 数	
	75	45
④桁(75)	1	—
⑤桁(45)	—	1

■連棟桁セット

名 称	員 数
⑥連棟桁	1

■端部アーチセット

名 称	員 数
⑦端部アーチ	2
⑧中間アーチ	1
⑨アーチカバー	3

■中間アーチセット

名 称	員 数
⑧中間アーチ	2
⑨アーチカバー	2

■前枠セット

名 称	員 数
⑩前枠	2

■梁セット

名 称	員 数
⑪梁	1

■堅樋セット

名 称	員 数		
	標準	片支持	傾斜
⑫堅樋	1	1	1
⑬横樋	—	1	—
⑭アタッチメントA	1	2	1
⑮アタッチメントB	1	1	1
⑯アタッチメントパッキンA用	1	2	1
⑰アタッチメントパッキンB用	2	3	2
⑱孔ふさぎキャップ	2	4	2
⑲エルボ	2	2	—
⑳自在エルボ	—	—	2
㉑丸樋	1	1	1
㉒サドル受け	2	2	2
㉓サドル	2	2	2
㉔アタッチメントA取付ネジ アタッチメントB取付ネジ φ4×10トラス	5	7	5
㉕横樋金具	—	1	—
㉖横樋金具取付ネジ サドル取付ネジ 孔ふさぎキャップ取付ネジ φ4×13ドリルネジ	9	17	9
接着剤	1	1	1
㉗サドル受け取付ネジ φ4×25ドリルネジ	4	4	4
㉘横樋キャップ	—	1	—

■柱部品Aセット

名 称	員 数		
	標準	片支持	傾斜
㉙柱裏板	1	2	1
㉚傾斜金具	—	—	1
㉛雨樋継金具	1	2	1
㉜雨樋継金具取付ネジ φ4×10トラス	4	8	4
㉝梁取付ボルト M12×40六角ボルト	—	8	—
㉞桁取付ボルト 傾斜金具取付ボルト M10×30六角ボルト	6	12	10
㉟アンカー棒	1	—	1
㊱桁取付金具 M12平座金	6	12	6
㊲桁取付金具 M12バネ座金	6	12	6
㊳傾斜金具取付座金 M10平座金	—	—	4
㊴傾斜金具取付座金 M10バネ座金	—	—	4

■柱部品Bセット

名 称	員 数		
	標準	片支持	傾斜
⑳傾斜金具	—	—	1
㉑梁取付ボルト M12×40 六角ボルト	—	8	—
㉒桁取付ボルト 傾斜金具取付ボルト M10×30六角ボルト	4	8	8
㉓アンカー棒	1	—	1
㉔桁取付金具 M12平座金	4	8	4
㉕桁取付金具 M12バネ座金	4	8	4
㉖傾斜金具取付座金 M10平座金	—	—	4
㉗傾斜金具取付座金 M10バネ座金	—	—	4

■中間アーチ部品セット

名 称	員 数		
	W20	W25	W30
④①屋根材押え	4	4	4
④②中骨	6	8	10
④③アーチ取付金具	4	4	4
④④アーチ取付金具取付ボルト M6×16六角ボルト	8	8	8
④⑤アーチ取付ボルト M6×80六角ボルト	4	4	4
④⑥アーチ取付座金 M6平座金	8	8	8
④⑦アーチ取付座金 M6バネ座金	4	4	4
④⑧アーチ取付ナット M6六角ナット	4	4	4
④⑨中骨取付ネジ・アーチカバー取付ネジ ・屋根材押え取付ネジ φ5×12トラス	45	55	63

■端部アーチ部品セット

名 称	員 数		
	W20	W25	W30
④①屋根材押え	4	4	4
④②中骨	6	8	10
④③アーチ取付金具	6	6	6
④④アーチ取付金具取付ボルト ・前枠取付ボルト M6×16六角ボルト	20	20	20
④⑤アーチ取付ボルト M6×80六角ボルト	6	6	6
④⑥アーチ取付座金 M6平座金	12	12	12
④⑦アーチ取付座金 M6バネ座金	6	6	6
④⑧アーチ取付ナット M6六角ナット	6	6	6
④⑨中骨取付ネジ・アーチカバー取付ネジ ・屋根材押え取付ネジ φ5×12トラス	53	66	76
⑤⑩コーナーキャップL	2	2	2
⑤⑪コーナーキャップR	2	2	2
⑤⑫コーナーキャップ取付ネジ・止水金具取付ネジ φ4×10トラス	16	16	16
②⑬止水金具	4	4	4
⑤⑭シーリング剤	1	1	1
補修ペン	1	1	1
取付説明書	1	1	1

■屋根材セット

名 称	員 数
⑤⑮屋根材	1

■中間アーチ部品セット(アルミ屋根材用:30型)

名 称	員 数
④①屋根材押え	4
⑤⑯ワイド中骨	2
⑤⑰ワイド中骨カバー	2
④②中骨	8
④③アーチ取付金具	4
④④アーチ取付金具取付ボルト M6×16六角ボルト	8
④⑤アーチ取付ボルト M6×80六角ボルト	4
④⑥アーチ取付座金 M6平座金	8
④⑦アーチ取付座金 M6バネ座金	4
④⑧アーチ取付ナット M6六角ナット	4
④⑨中骨取付ネジ・アーチカバー取付ネジ ・屋根材押え取付ネジ φ5×12トラス	66

■端部アーチ部品セット(アルミ屋根材用:30型)

名 称	員 数
④①屋根材押え	4
⑤⑯ワイド中骨	2
⑤⑰ワイド中骨カバー	2
④②中骨	8
④③アーチ取付金具	6
④④アーチ取付金具取付ボルト ・前枠取付ボルト M6×16六角ボルト	20
④⑤アーチ取付ボルト M6×80六角ボルト	6
④⑥アーチ取付座金 M6平座金	12
④⑦アーチ取付座金 M6バネ座金	6
④⑧アーチ取付ナット M6六角ナット	6
④⑨中骨取付ネジ・アーチカバー取付ネジ ・屋根材押え取付ネジ φ5×12トラス	82
⑤⑩コーナーキャップL	2
⑤⑪コーナーキャップR	2
⑤⑫コーナーキャップ取付ネジ・止水金具取付ネジ φ4×10トラス	16
②⑬止水金具	4
⑤⑭シーリング剤	1
補修ペン	1
取付説明書	1

■アルミ屋根材セット(30型)

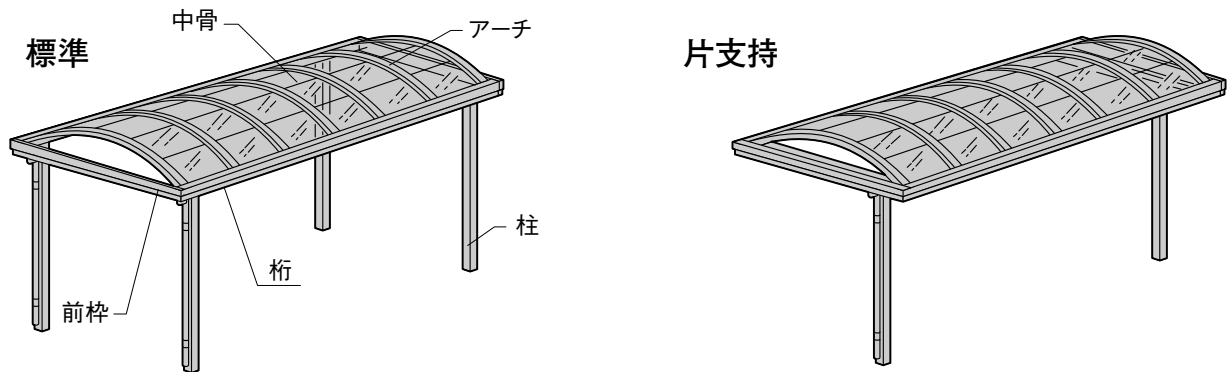
名 称	員 数
⑤⑮屋根材	4

基本

1. 姿図及び基本寸法

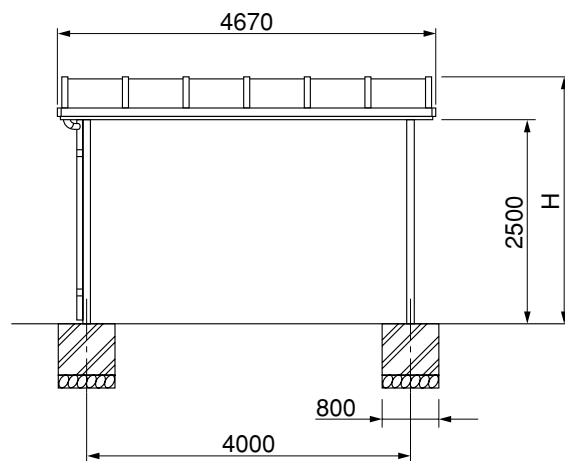
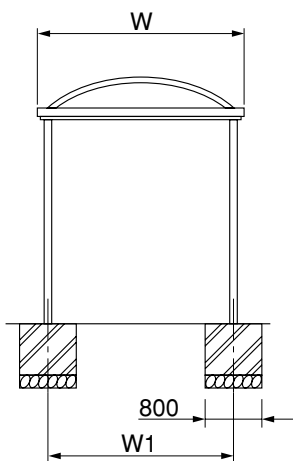
1 姿図45型

※45型は、単独仕様専門です。連棟はできません。

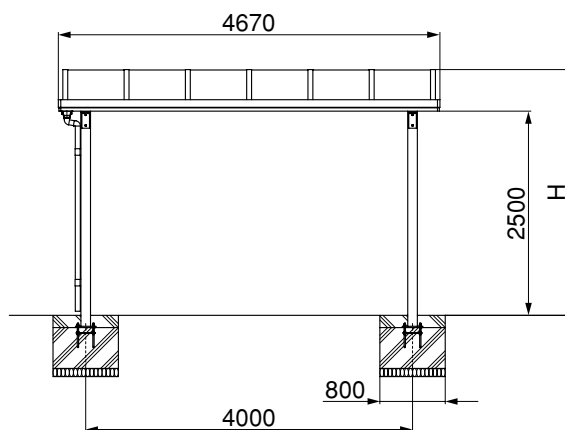
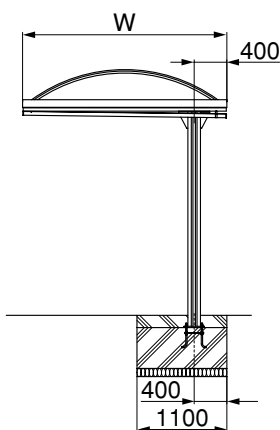


2 基本寸法

標準



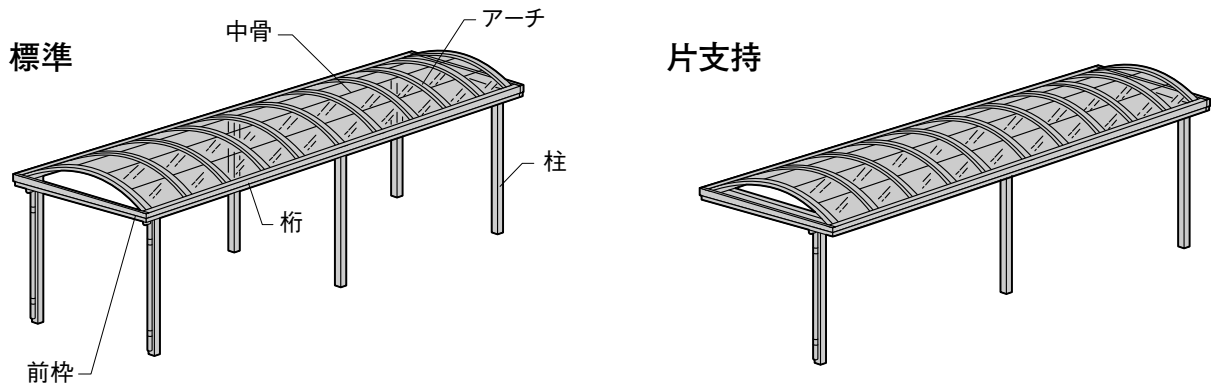
片支持 (45型)



	W	W1	H
20型	2000	1740	2922
25型	2500	2240	3009
30型	3000	2740	3085

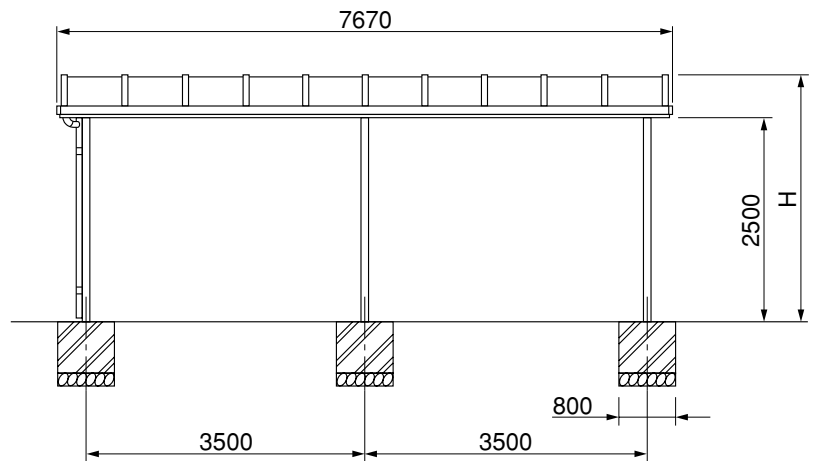
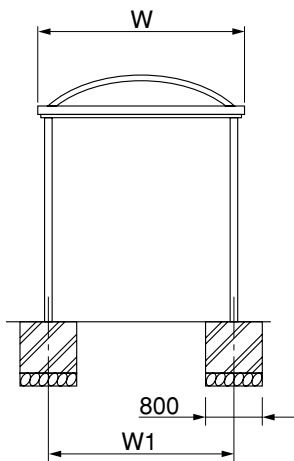
※片支持のW30はありません。

3 姿図75型

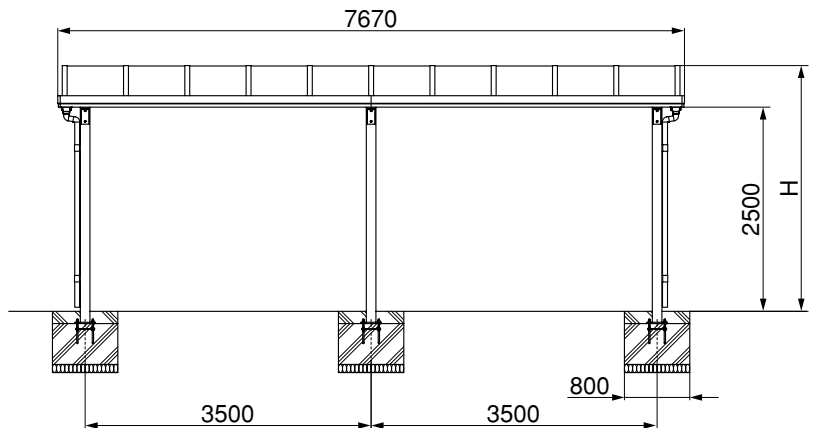
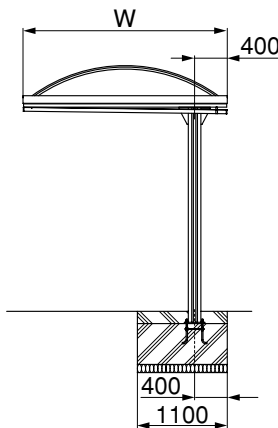


4 基本寸法

標準



片支持 (75型)

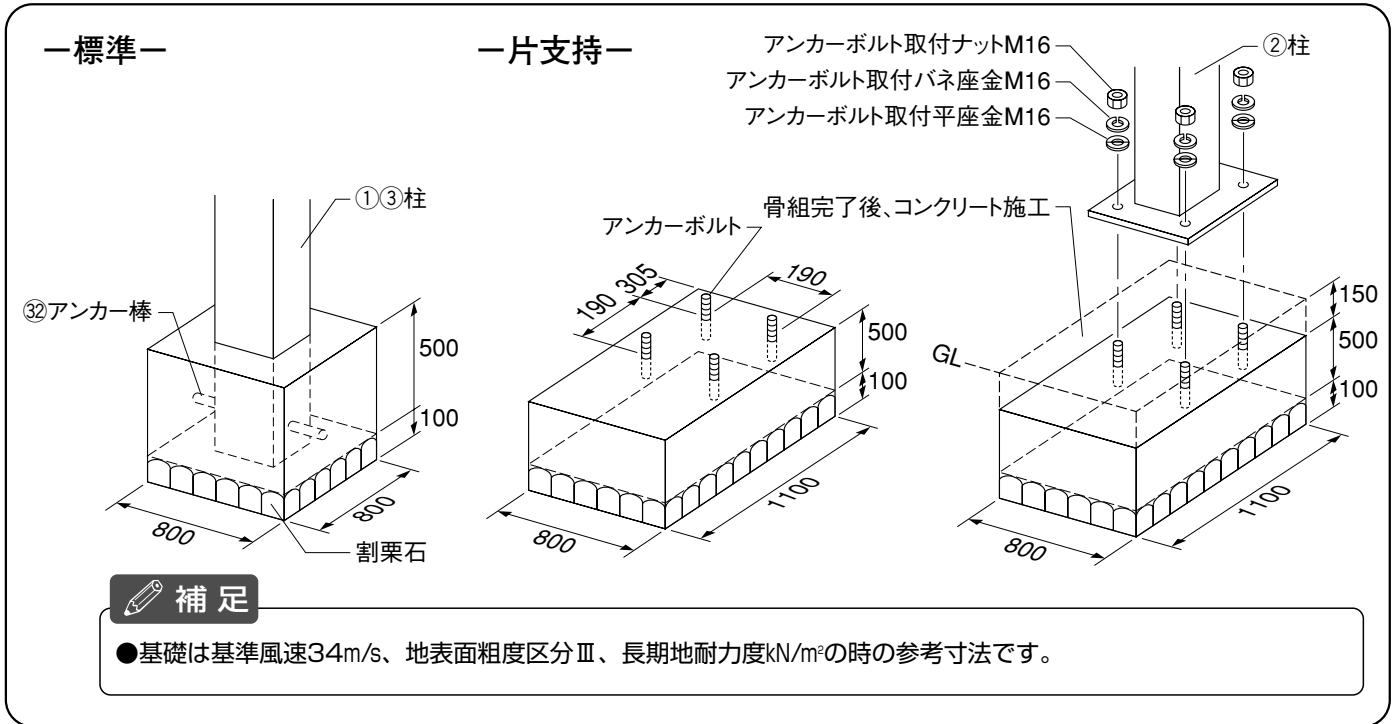


※片支持のW30はありません。

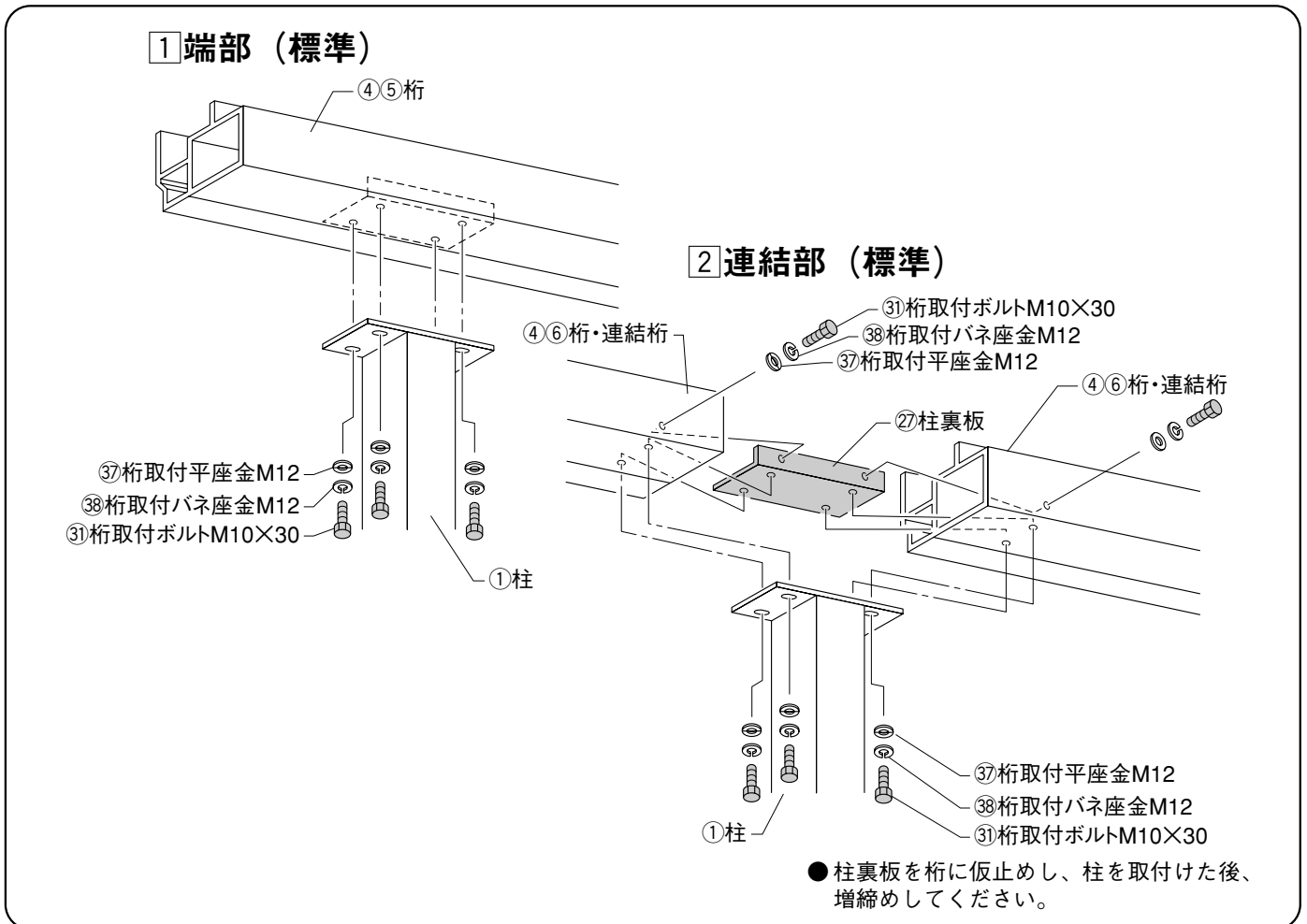
	W	W1	H
20型	2000	1740	2922
25型	2500	2240	3009
30型	3000	2740	3085

2. 基礎施工

※アンカーボルトは別途アンカーセットで施工します。



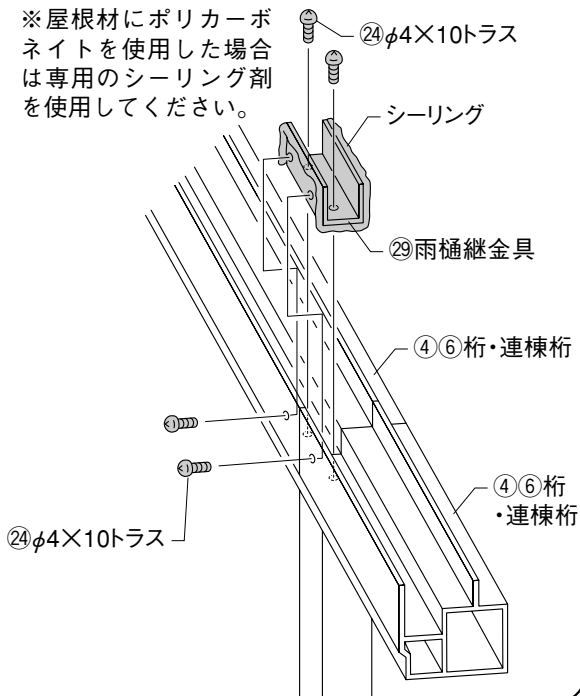
3-1 桁と柱の取付け (標準)



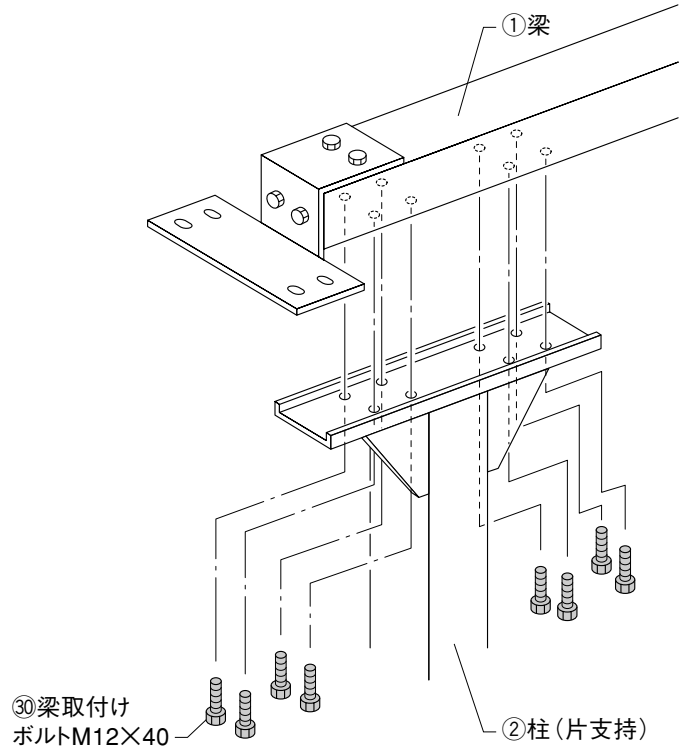
3-2 柱と梁と桁の取付け(片支持)

3 雨樋継金具の取付け

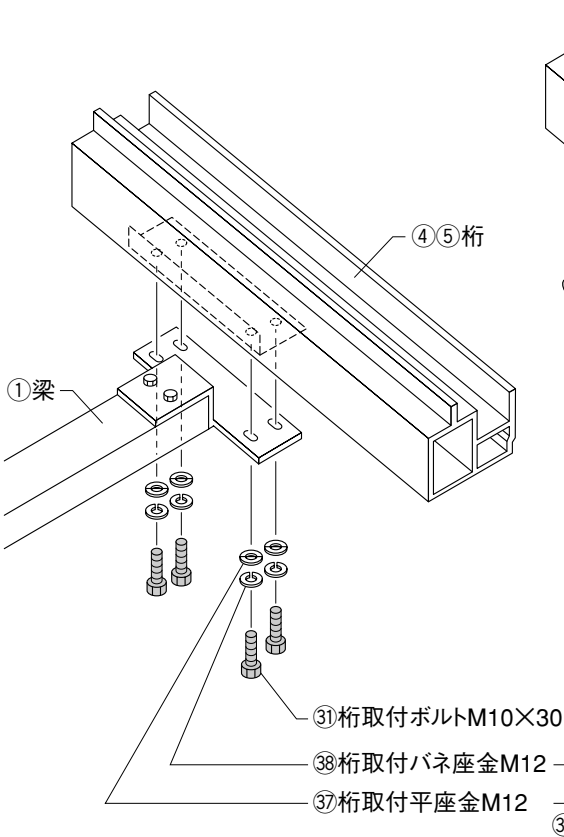
※屋根材にポリカーボネイトを使用した場合は専用のシーリング剤を使用してください。



1 柱と梁の取付け (片支持)

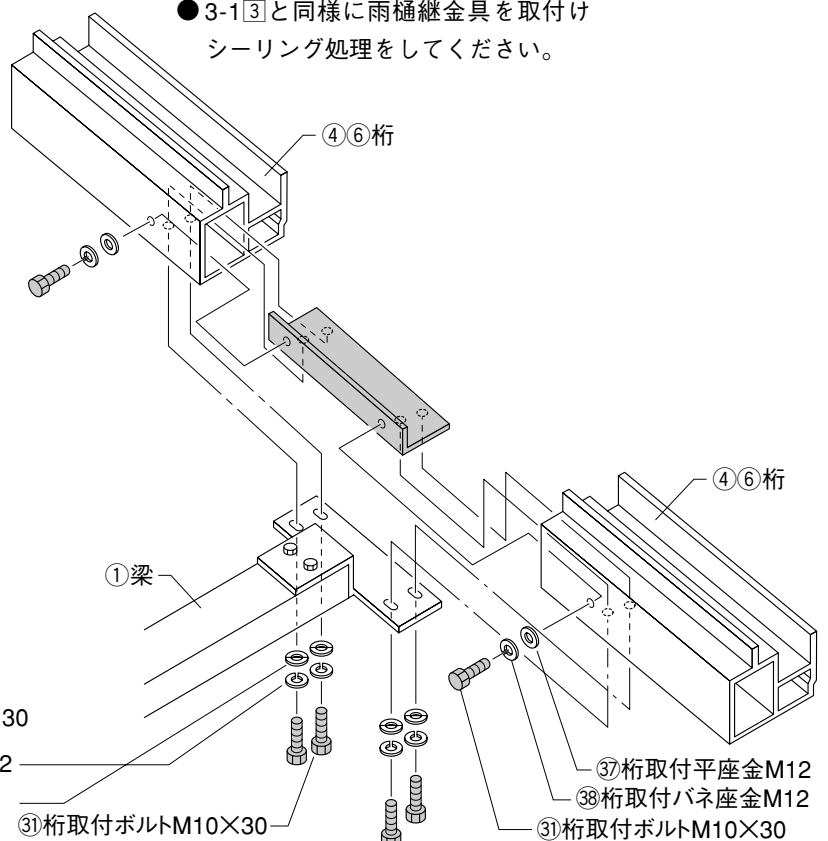


2 端部 (片支持)

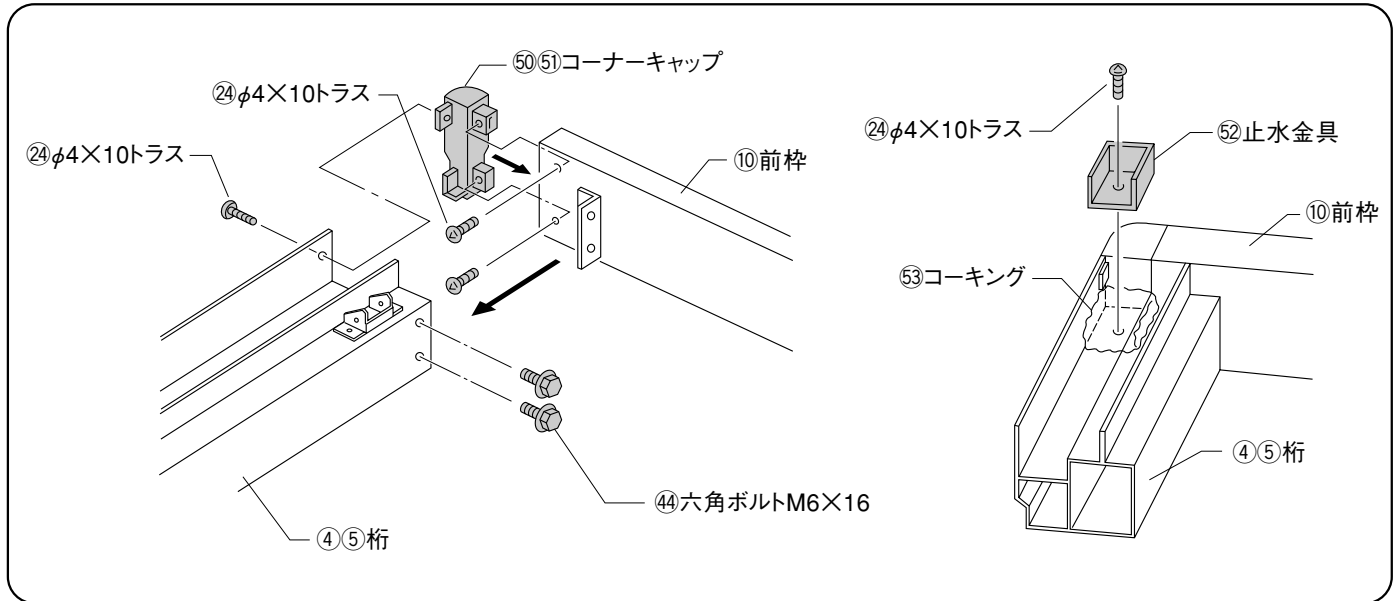


3 連結部 (片支持)

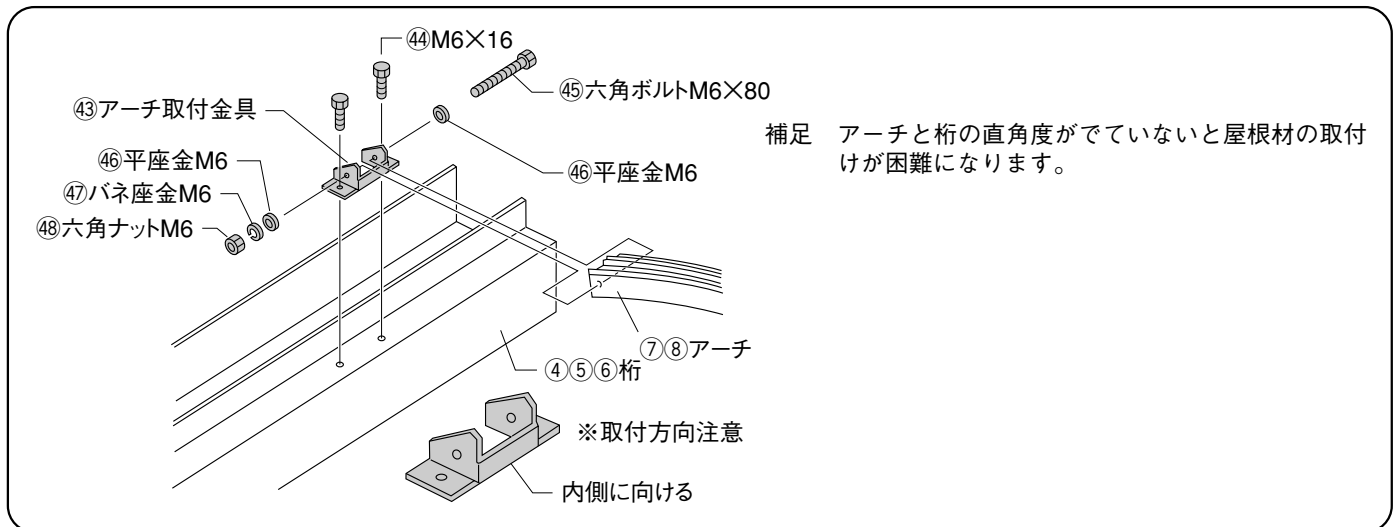
● 3-1③と同様に雨樋継金具を取付けシーリング処理をしてください。



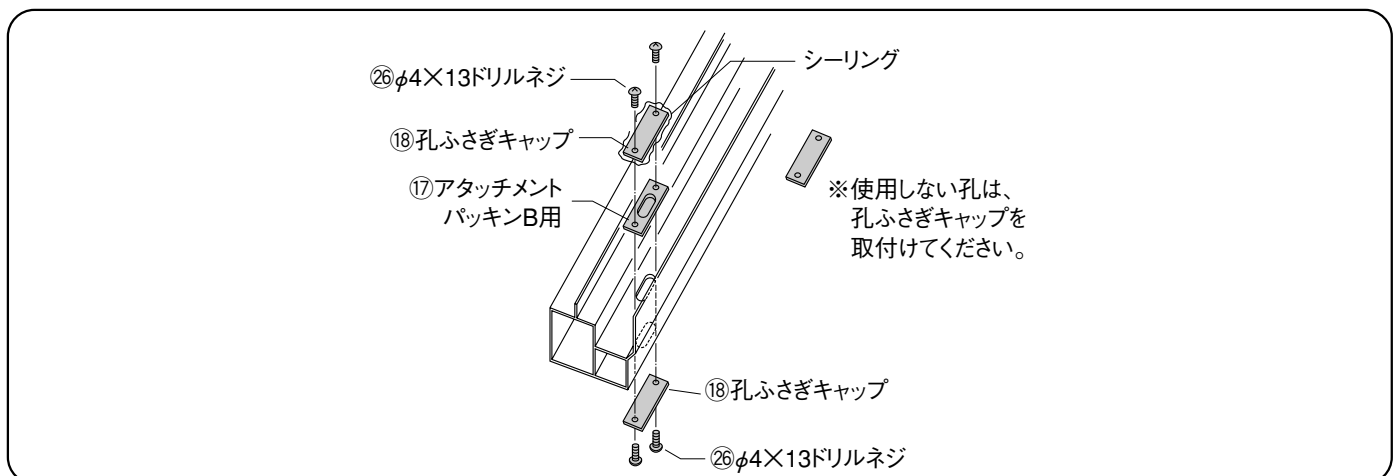
4. 前枠と桁の取付け



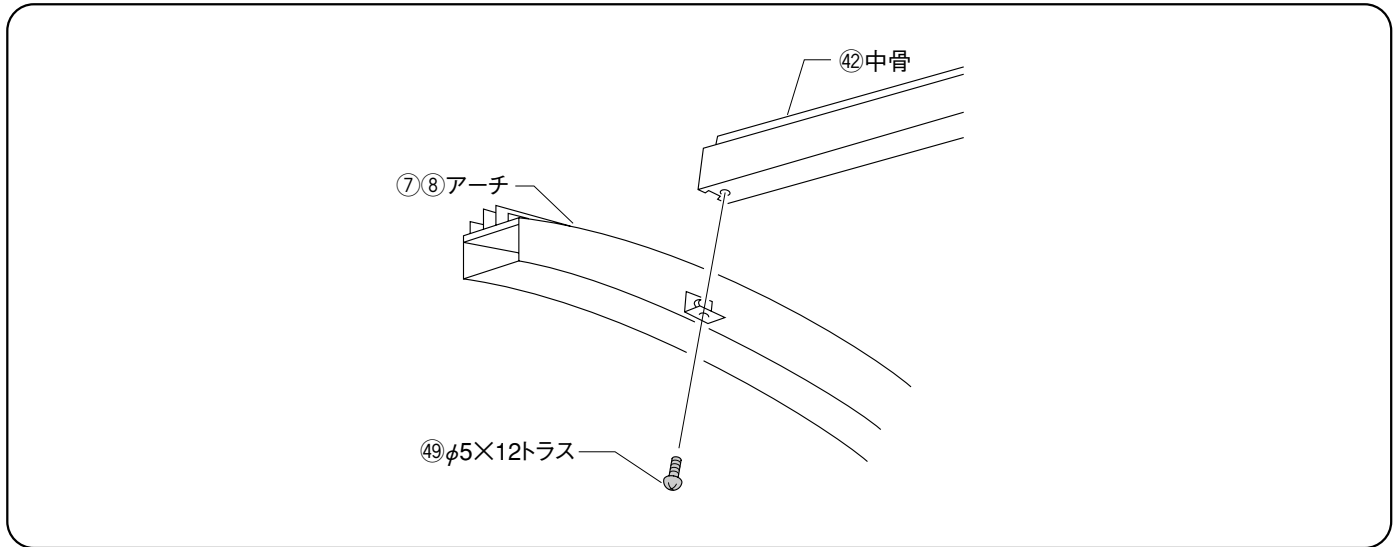
5. アーチの取付け



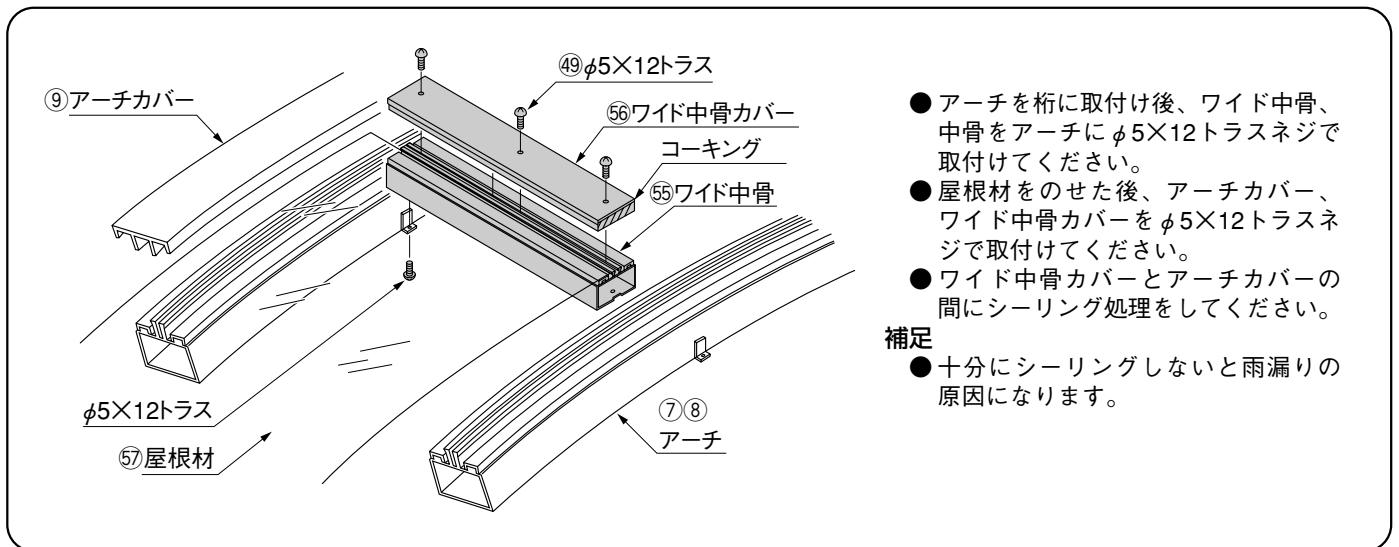
6. 孔ふさぎキャップ



7. 中骨の取付け



8. ワイド中骨の取付け ※W30でアルミ屋根材を使用する場合のみ。

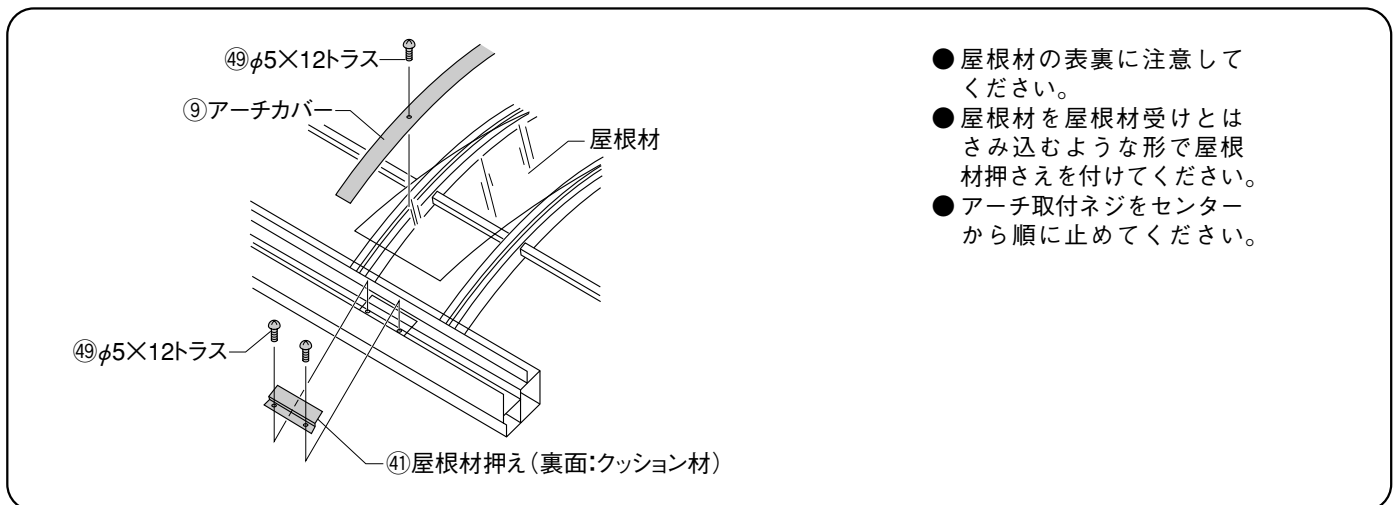


- アーチを桁に取付け後、ワイド中骨、中骨をアーチにφ5×12トラスネジで取付けてください。
- 屋根材をのせた後、アーチカバー、ワイド中骨カバーをφ5×12トラスネジで取付けてください。
- ワイド中骨カバーとアーチカバーの間にシーリング処理をしてください。

補足

- 十分にシーリングしないと雨漏りの原因になります。

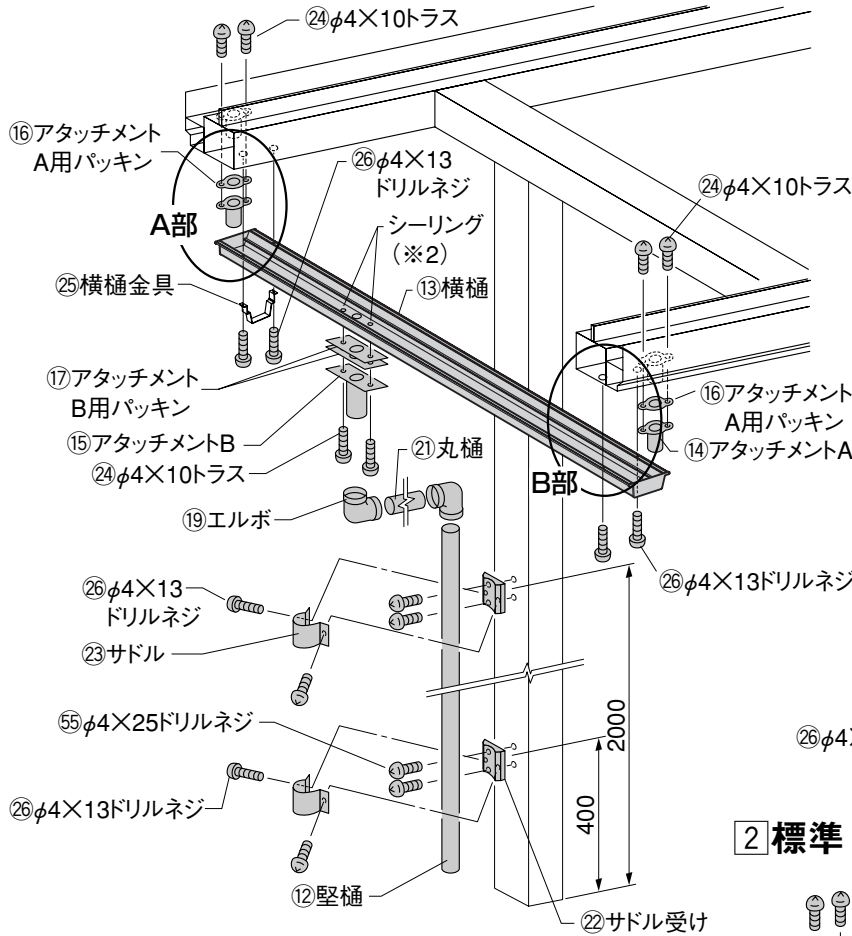
9. 屋根材の取付け



- 屋根材の表裏に注意してください。
- 屋根材を屋根材受けとはさみ込むような形で屋根材押さえを付けてください。
- アーチ取付ネジをセンターから順に止めてください。

10. 雨樋セットの取付け

1 片支持



- 横樋、横樋金具の孔を利用して、桁にφ3.6の孔をあけてください。(※1)
- 丸樋は現場に合わせて切りつめてください。
- 各接合部を接着剤で固定してください。
- サドル受けはGLから400mmと2000mmの位置に固定してください。

ポイント

- 横樋金具は柱側に取付けてください。
- アタッチメント取付後、雨樋部から飛出しているネジの周囲にシーリングをしてください。(※2)
- アタッチメントB用パッキンは2枚かさねて取付けてください。

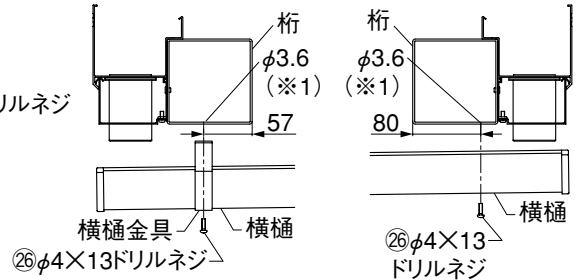


図10-1 A部詳細

図10-2 B部詳細

W20のときは500mm切断してください。
(孔のないほうを切断してください)
横樋を500mm切断したら、横樋キャップを
付け直して、シーリングしてください。

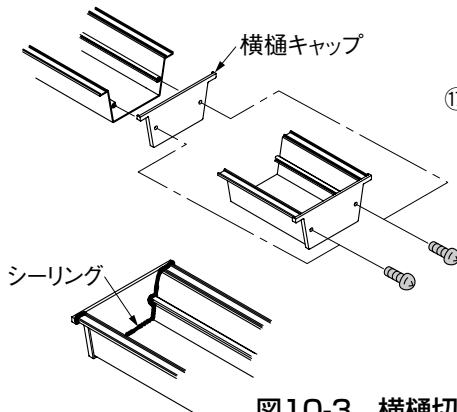
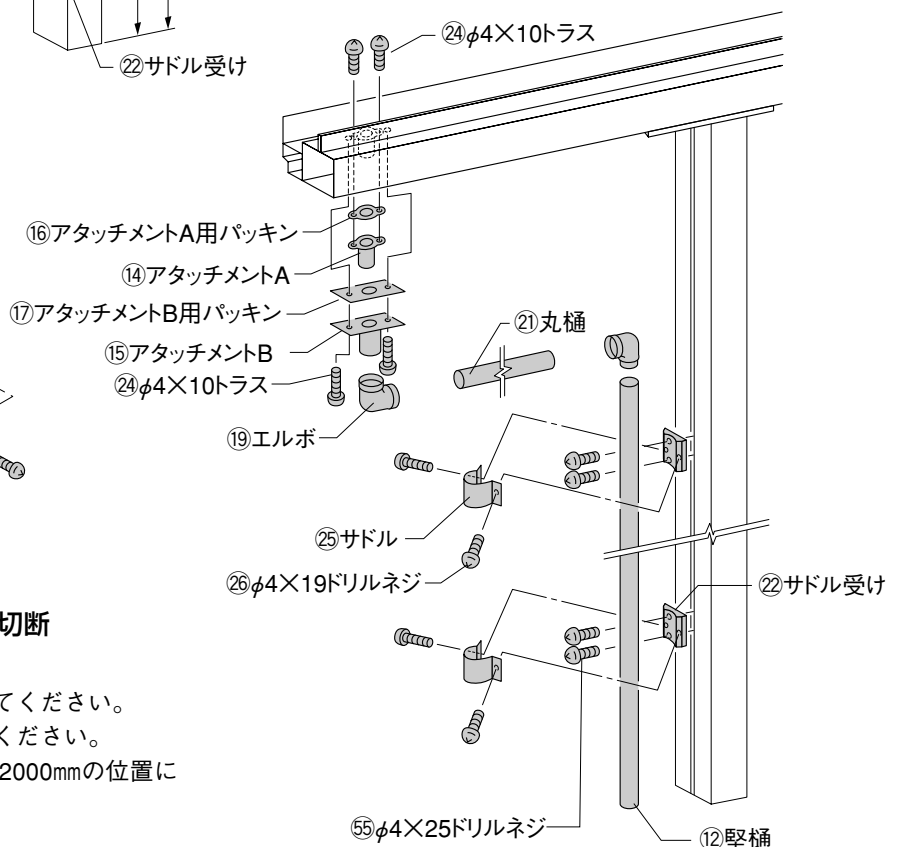


図10-3 横樋切断

2 標準

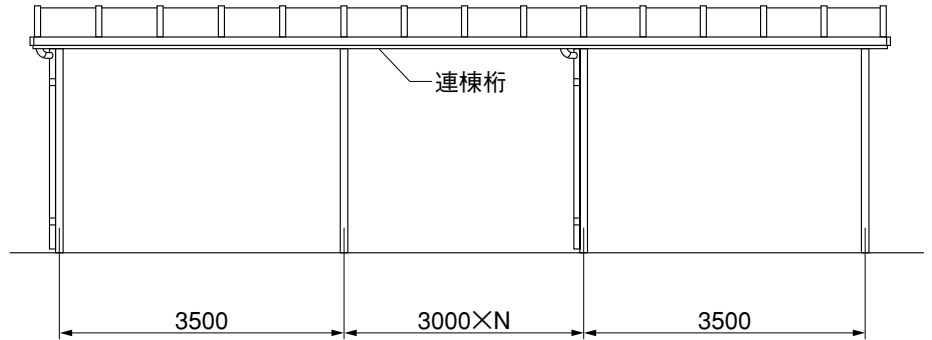
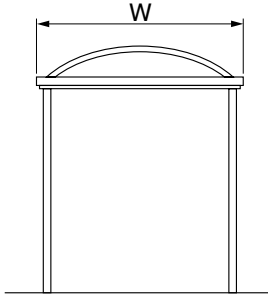


- 丸樋は現場に合わせて切りつめてください。
- 各接合部を接着剤で固定してください。
- サドル受けはGLから400mmと2000mmの位置に固定してください。

—連棟—

1. 基本寸法

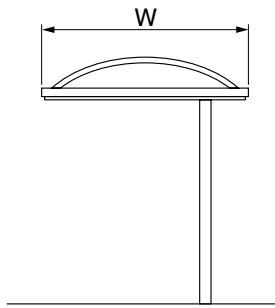
1 標準



$$L = 7670 + 3000 \times N$$

※連棟は75型のみ可能です。

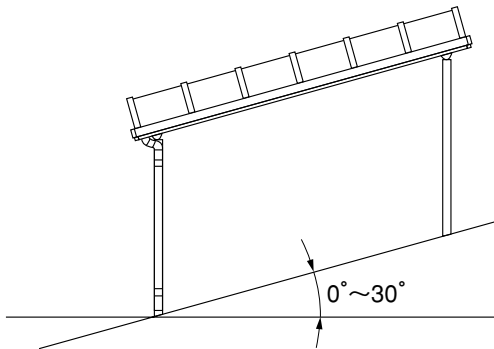
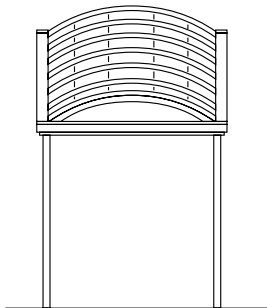
2 片支持



—傾斜—

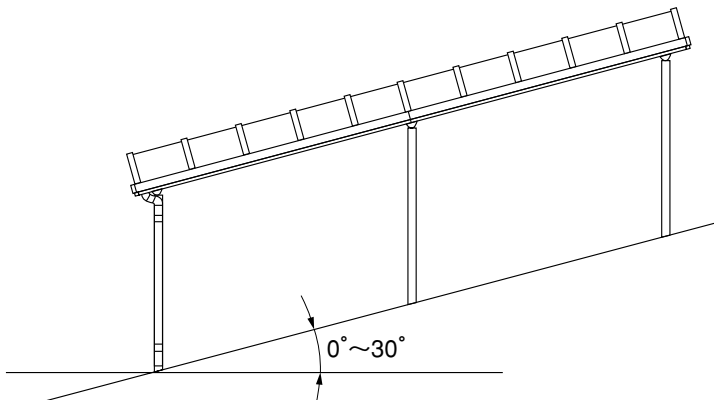
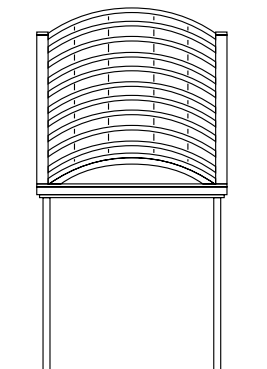
1. 基本寸法

1 45型

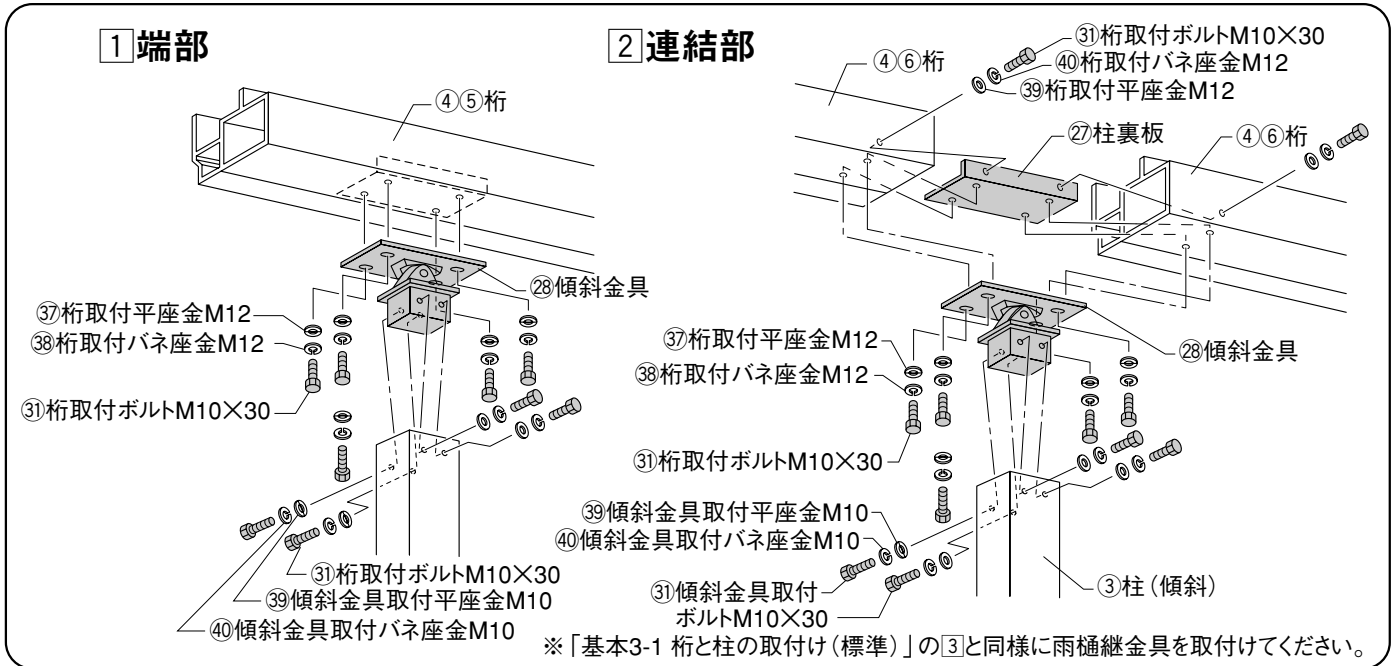


- 柱は0°~30°迄任意の角度で設置出来ます。
- 片支持の傾斜はありません。

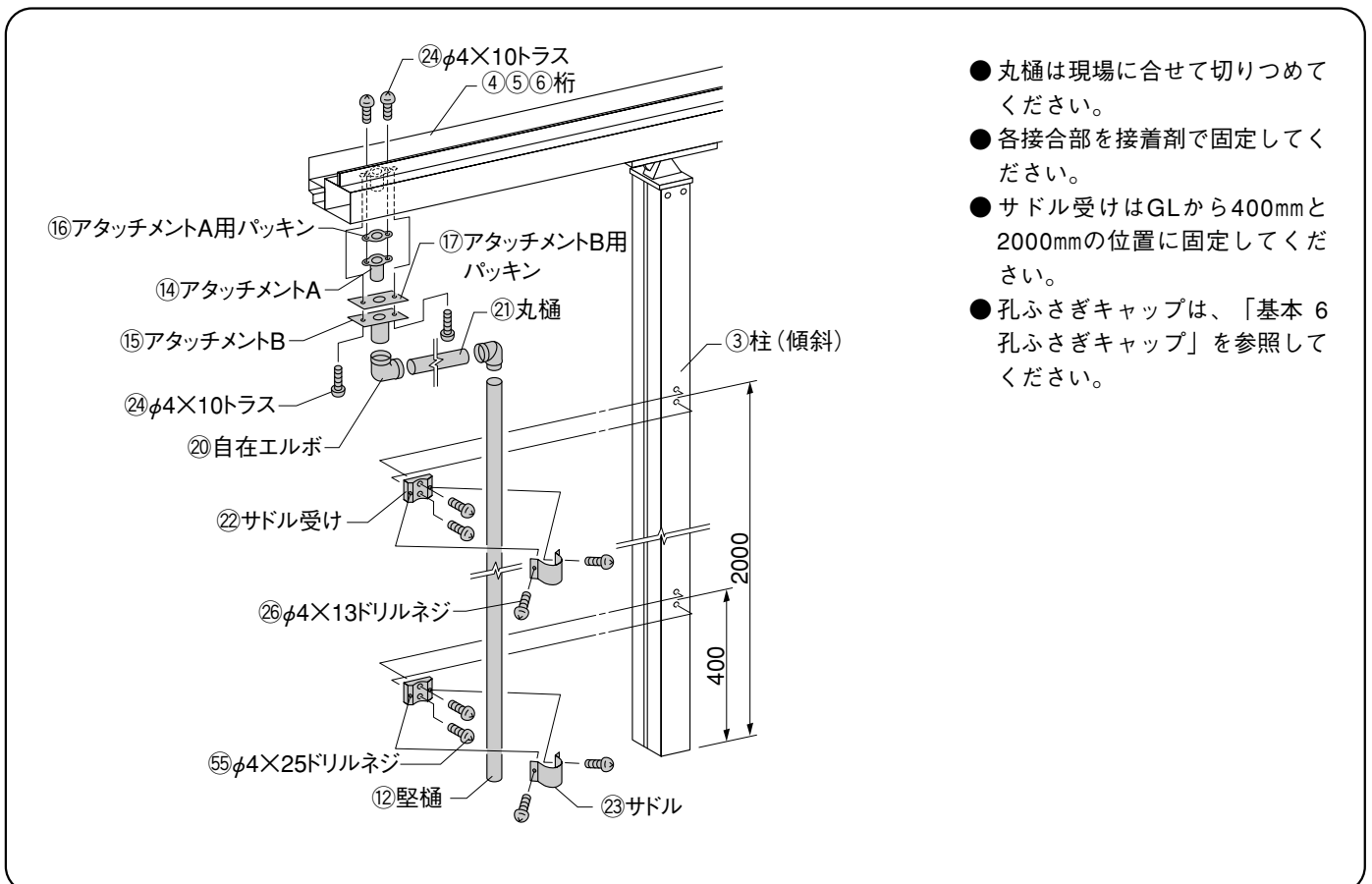
2 75型



2. 柱と桁の取付け



3. 雨樋セットの取付け (傾斜)



取説コード
E052
RGW818363E
IF-E1
200806G_1006